

平成 29 年度 施設関係者評価 (平成 30 年 3 月 30 日実施) なかざわこども園

①項目 ②内容 ③評価 (1~5 段階評価) ④対応

子どもへの対応

子どもを受容しているか (擁護)	子どもの様々な感情を共有しているか	5	よく見ていてくれる 安心できる
教育時間は充実しているか (教育)	子どもの発達にに応じているか 興味関心に応じているか	4	どういうところが指導になるのか、 わかりにくいため周知に努めます
教職員が生活のモデルになっ ているか	子どもの生活モデルとなる言動 言葉づかい・状況に応じた動き	4	人によって異なる、という意見。 好ましいモデル、そうでないモデル を具体的な姿でイメージする
保育に計画性があるか	年間・月・週・日のカリキュラムが整備 されているか	5	整備されていた
安全で清潔な環境か	掃除は行き届いているか 感染症対策や危険個所はないか	4	様々な遊具が心配との意見。有 資格者依頼、診断済み

保護者への対応

情報の発信	やむえぬ事情を除き訂正箇所がないよ うにする 両親共に就労家庭向けに計画を早め周 知する	3	概ね良いが、曜日の訂正が見受け られた。複数の情報チェックをす る。主だった計画は 29 年度末には 周知した。
情報の受信	保護者からの意見に耳を傾ける 対応が建設的である	3	幼稚園部と保育園部其々の意見と 園の方針とのすり合わせをする。 改善できる点から取り組む。
守秘義務の遵守	園児や家庭の事情をもらさない 教職員の情報も不必要に開示しない	4	職業上の大切なルールという 意識づくりをした。
対応上のマナー・良識	保護者・子どもに公平に接する	4	差別意識はないが、どの保護者、 子どもにもそう感じられるよう 励む

地域や自然とのかかわり

地域の資源利用 物的・人的環境	調査、下見をして園外保育に活用する 地域の人材を発掘する。	4	人材は情報を収集してもっと有効 に活用できる可能性がある。
地域との連携情報発信	教職員が浜松まつり・消防・防災等地域 活動に積極的に参加する	4	副園長の地域活動参加に 安心する
地域への情報発信	園だよりを毎月自治会で配布する	5	園の様子が感じられた

子育て支援

親子ひろば	ちびくま月 2 回の開催 ベビー・月 1 回マッサージ	4	ベビーマッサージは母親支援とな り、好評
子育て相談の設置	上記の際に子育て相談に応じる	4	相談しやすい場を心がけます
子育て研修会開催	月 1 回は親子ひろばやベビー・マッサ ージ等、園で外部講師を招いている	4	駐車場の準備が十分でない ため、
園庭を開放する	毎週・土曜は P T A による活動開催	4	平日の園庭開放を周知する
子育て支援の情報発信	園便り及び HP で案内する	4	更新が遅れがちのため、一年分掲載

園内研修

園内研修を開催する	講師を招いて定期的に研修する	5	研修報告書に感心した。
研修の成果が保育に現れている	子どもが生き生きと生活している	4	どこが、とはわからないとの意見。 説明に努める所存。